

障害のある方の就労を「ワンストップ」でサポート

就労を目指す方の、「働きたい」を応援し、利用ニーズを充足するため、様々なサービスでサポートします。

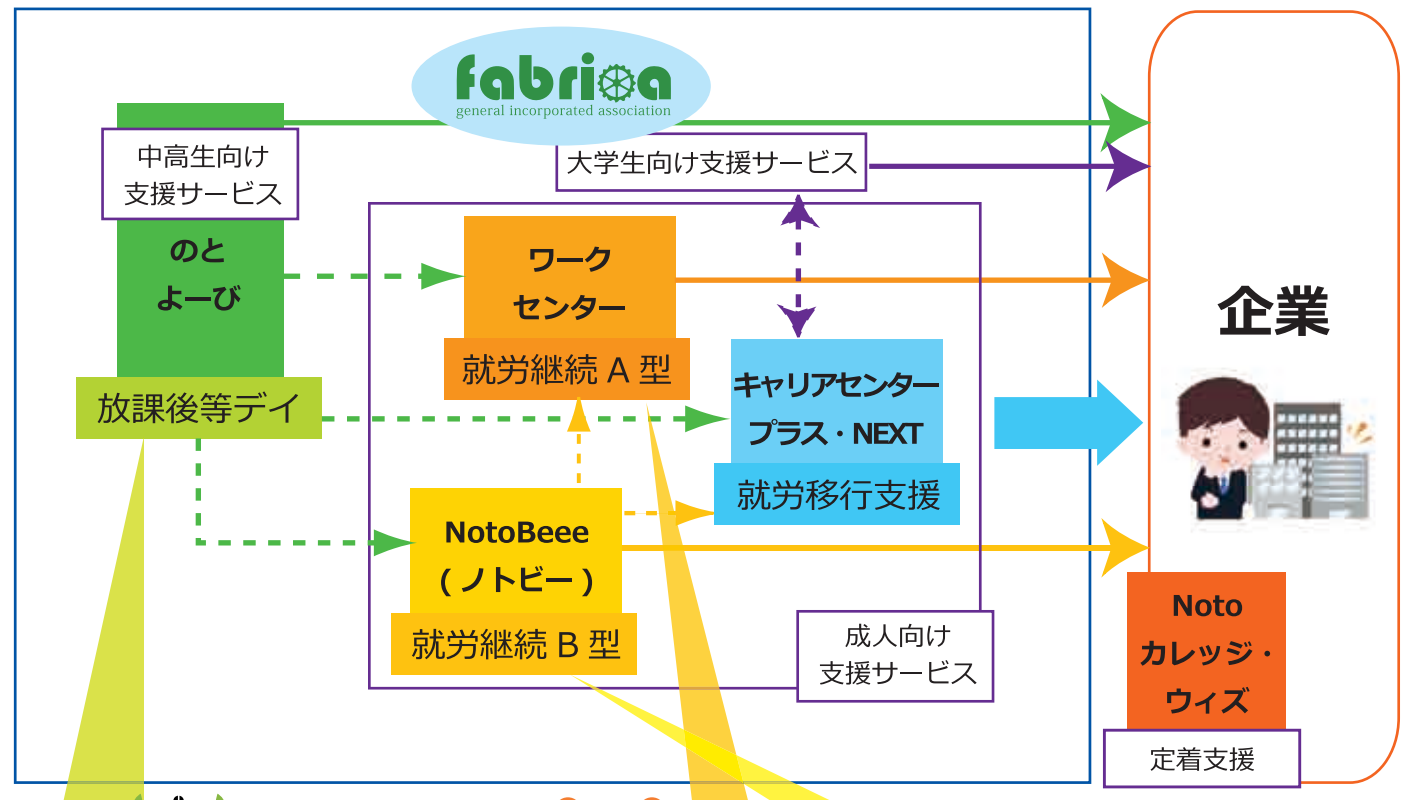
Notoくらぶ

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型・就労定着支援・放課後等デイサービス・相談支援・就労困難大学生支援

CONTENTS

就労移行支援キャリアセンタープラスの実践型カリキュラム
「SojiPro」のご紹介と7月のカレンダー

- 就労定着支援事業「Noto カレッジ・ウィズ」サービスのご案内
- 東海地区の就労困難大学生支援の取り組み
- 今月の就職事例(キャリアセンタープラス)
- 各事業部のご紹介




のとよーび

体験・見学会 随時受付中！！

就労準備型「のとよーび」では、将来就労を目指す高校生に対し、働く力を身につけるトレーニングを行っています。

実践・コミュニケーション・機能トレーニングを中心に毎日たくさんのお子さんが頑張っています。毎月1回、休日に体験・相談会を実施しております。相談会ではお子さまの将来についてのご相談にも対応いたします。

次回の予定
・7月18日(土)13:00～17:00

< 休日授業内容 >
・楽しくコミュニケーションカアップ
・実際のお仕事を体験してみよう

夏期無料体験実施予定
8月3日(月)～8月31日(月)まで
13:00～18:00



ワークセンター

就労継続支援 A 型/Noto カレッジ・ワークセンターでは、障がいや難病をお持ちの方が、雇用契約を結んで、施設外(企業)でのお仕事、施設内(事業所内)でのお仕事を行って頂きます。

具体的な作業として施設外(企業)での作業は、軽作業・清掃作業・梱包作業とさまざまな仕事があります。また施設内(事業所内)の作業は、書類電子化(スキャニング)・データ入力・印刷物制作・web ページ制作と様々な仕事を用意しております。様々な仕事を行っていただき、働く自信をつけて一般就労を目指していきます。

就業日: 月～金曜日
※土、日、祝日休み(会社カレンダー)

勤務時間: 9時～16時
休憩時間: 昼食1時間/午前・午後各10分

まずはお気軽に見学いらっしゃってください!



NotoBee

利用者募集中！！

私たち Noto カレッジが目指す「就労継続支援 B 型/NotoBee(ノトビー)」は、利用される方たちに、『はたらくためのチカラ』を高めて、もっと社会で活躍するぞ！という気持ちをいつまでも持ち続けられることのできる事業所を目指します。



体験・見学会 受付実施中！！

TEL 0584-77-7631
担当 堀・寺澤まで



「気づき」で高める
はたらくチカラ



就労移行支援キャリアセンタープラスの 実践型カリキュラム「SojiPro」のご紹介と 7月のカレンダー



SojiPro は、「総合実践プログラム」の略称です。カリキュラムを通して学んできたことを、実践的且つ企業的に学ぶ機会となっています。通常は、大垣駅前商店街で開催される「ハツラツ市」や「大垣まつり」などの企画を中心に、各班に分かれて、イベント企画や事務業務などを利用者さん主体で進めています。残念ながら、新型コロナウイルスの影響で、2月から大垣駅前商店街で開催されているイベントは軒並み中止となってしまっていますが、利用者さんが製作した製品は、イベントが再開され次第、販売していきたいと考えておりますので、お楽しみにいただければ幸いです。そんな開催再開までの間、他事業部から実際に行っている仕事を分けていただき、より実践的に業務を行っていただいています。授業で使用する備品や、データ入力、清掃活動などの業務依頼をいただいています。利用者さんも役に立っている実感を持つ貴重な機会となっています。

毎月のSojiPro 期間始めは、利用者さん自身が自分達で主体的に動いていくということがなかなか難しいですが、期間終了付近になると、利用者さんの行動や表情が大きく変わっていきます。SojiPro を通じて、たくさん気づき、学ぶ機会になっています。

- 7月6日 【ワークトレーニング】サーキットトレーニング
- 7月17日 【コミュニケーション】聞き上手・話し上手
- 7月21日 【就労支援】体験しよう！オンライン面接
- 7月22日 【コミュニケーション】知らずにやてる企業ではNG 行動

今月の就職事例（キャリアセンタープラス）

Noto 通所開始から1年11ヶ月で、就職されたSさんの事例についてお話しします。通所開始当初のSさんはクールで物静かな印象でした。ただSさんは毎日休まずにNotoに通所していました。不定期で土日祝に開かれる特別授業にも積極的に参加してくれていました。Notoでは自分のことや、好きなものをみんなにスピーチする時間があります。Sさんは好きなゲームやアニメの話をしました。たまたま他の利用者さんの中にも同じゲームが好きな方がいてそこからよくお話をするようになり、Sさんの笑顔を見る回数が日に日に増えてきました。なにごとに対しても頑張っていたSさんですが、その中でも一番頑張っていたと思うのが施設外実習です。本格的に就職活動を開始するまで週に1回以上確実に参加していました。今までに就労経験のないSさんでしたが、面接では実習でのことを中心に話し、地元大垣にある特例子会社に就職されました。中途採用だと一般的には就労経験がある方が有利ですが、心配することはありません。Notoで実習をし、経験を積み経験がなくても一般就労ができる！という成功事例でした。



東海地区の就労困難大学生支援の取り組み

発達障害やコミュニケーションが苦手な学生のための
働くチカラ PROJECT



令和2年春開催予定の「働くチカラ PROJECT 東海」についてご案内申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の動向に鑑みて、予定の就活のハジメ、**就活のススメ全ての講座（春開催分）開催を中止**させていただくことになりました。

大変恐縮でございますがご理解いただけると幸いです。今後の状況に応じて改めて、企画を検討しご案内させていただきます。

ご理解とご了承のほど、宜しくお願い致します。

*詳しくは一般社団法人 fabriqa (<http://www.fabriqa.biz>) をご覧ください。

就労定着支援事業 「Noto カレッジ・ウィズ」 サービスのご案内



就労定着支援事業とは、就労移行支援、就労継続A型、B型事業所から就職された方に対し、企業での雇用が継続できるように、利用者との相談を通じて生活面の課題を把握したり、企業や関係機関等との連絡調整やそれに伴う課題解決に向けて必要となる支援を行う事業で、入社後7か月目から最大3年間の利用が可能です。

このサービスは**就労移行支援、就労継続支援A型、B型を利用して就職された人であれば、どなたでも利用が出来ます**。弊社の支援を受けた方以外（他事業所を利用していただいた人）の支援を受けた方でも利用が可能です。具体的な支援としては、毎月企業を訪問し、仕事ぶりをお聞きしたり、本人と面談を実施し、困りごとを聞いて対応を行います。実際の例ですが、本人は仕事が出来ており、任せてもらえる仕事が少ないと思われていましたが、企業さんはまだ次のステップではなく今の仕事をしっかり行ってほしいとの思いでした。ちょっとしたコミュニケーション不足から思っていることが伝わっておらず双方が少し困っている状況でしたが、それぞれからお話を聞き、お伝えしたことで関係が改善され、いまは意欲的に取り組んでおられます。このように、Notoカレッジウィズでは、メールや電話で本人から困りごとを聞いたり、企業へ状況を聞いたりすることで就労状況を把握し、いかに負担なく仕事を長く続けられるかの支援を行っています。